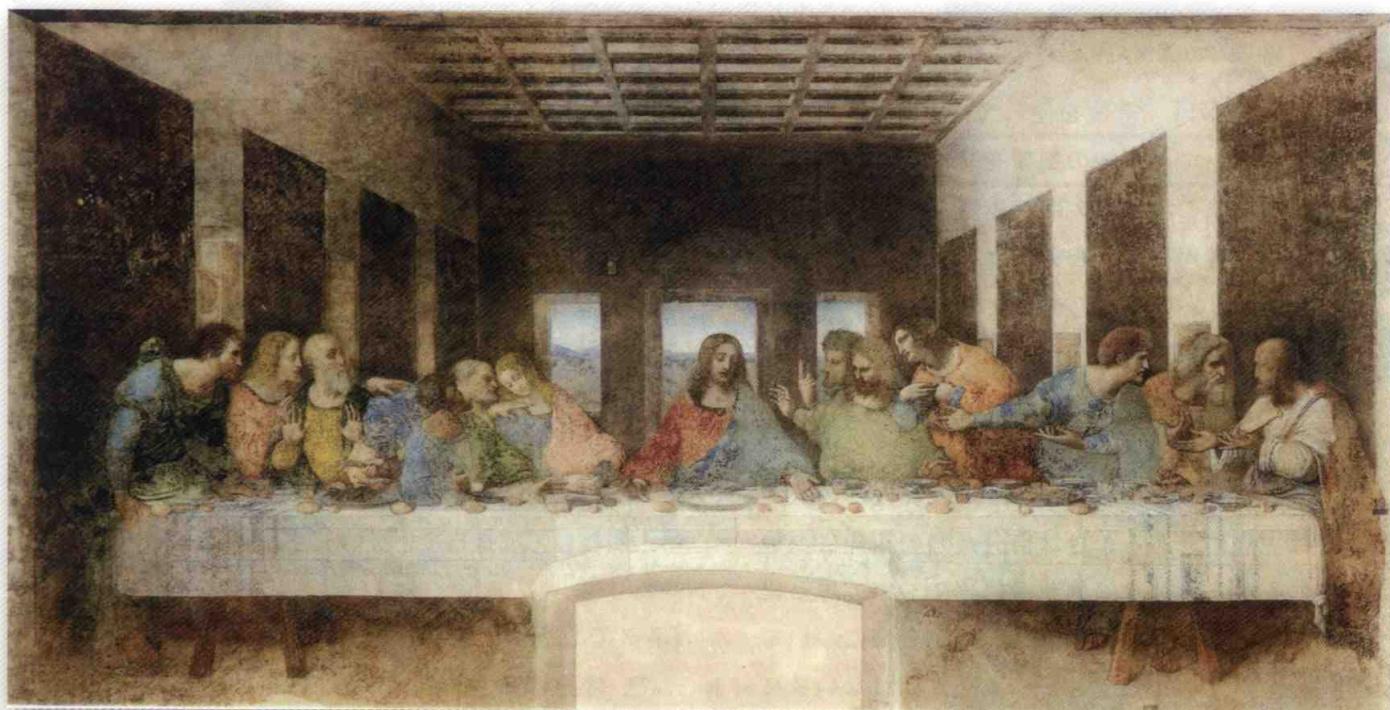


専修大学

図書館だより

第61号
2007. 4



レオナルド・ダ・ヴィンチ 「最後の晩餐」 1495-1497年 壁・テンペラ 420×910cm
サンタ・マリア・デレ・グラツィエ修道院食堂の壁画

目次

ようこそ図書館へ(図書館長 大庭 健)	2
シリーズ ムーサの神殿 資料紹介 育友文庫ジョイ	3
展示紹介 レオナルド・ダ・ヴィンチの555年 — “万能の人” 知の遺産 — (本間 紀子)	4 ~ 5
入学から卒業まで 大学図書館120%活用法	6 ~ 7
図書館インフォメーション	8

レオナルド・ダ・ヴィンチの555年

— “万能の人” 知の遺産 —

ルネッサンス期の中心人物レオナルド・ダ・ヴィンチが残した手稿や素描は、今日の科学技術、土木技術、幾何学、彫刻、絵画等々、様々な分野に影響を与えている。本学が所蔵する手稿のファクシミリ版を中心に、レオナルド・ダ・ヴィンチの世界を探ってみよう。

期間 平成19年4月2日(月)~27日(金)

場所 図書館本館

ようこそ図書館へ

図書館長 大庭 健



図書館に足が向かない大学生活なんて、ネタのない寿司のようなものです。

【言語と記号】 言葉を使って思いをあらわし、言葉を聞いて、未知の風景を想像し、他人の思いを知る。これは、人間の本質です。なるほど動物も、音声や動作を記号として用いてコミュニケーションしています。しかし、動物たちは、外界からの実際の入力に対して、生まれつき備わったプログラムにしたがって反応しているにすぎません。

けれども人間は、違います。外界からの入力とは独立に、あるときは自分たちの祖先について考え、あるときは地球の将来について思ったり、あるときは見知らぬ人の喜怒哀楽について感じたり、どこまで行っても割り切れない数について考えたりできるのは、言葉を操れる人間だけなのです。

言葉に接して・言葉を操って、見知らぬ世界・経験できない出来事・じっさいには不可能なことを考え、感じ、そのようにして思ったことを表現していく。こうした人間の本質が、形となって凝縮しているのが、書かれた文字が織り上げる世界、つまり本との出会いなのです。

【文字と画面】 たしかに、個別的な情報を得るだけなら、ネットで検索すればすむかもしれませんが。迫力のあるシーンを目にしたければ、ビデオやDVDを借りて見ればいいでしょう。しかし、同じ情報を獲得し、同じストーリーに感激するにしても、画面をつうじてなのか、それと

も本をつうじてなのかということは、大変な違いです。

本を読んで、文字を追いながら、本の世界に入っていくためには、画面から情報を受け取るのとくらべると、何百倍もの想像力が必要です。読むという営みは、きわめて能動的・主体的な行為なのです。人間が自分で体験できることは、微々たるものでしかありません。しかし、文字を前にして心を使い・頭を使って読む、という能動的な行為をつうじて、いま自分がいるのは全く違う世界に入っていく。こうした経験が積み重なることによって、ひとは知らないうちに人間として成長していくのです。

【ネタでこそ味はきまる】 本のない大学生活なんて、ネタのない寿司のようなものです。たしかに腹はふくれるかもしれませんが、人間としての成長は、あまり期待できません。ネットの検索エンジンを活用すれば、直接役に立つ情報を要領よく拾えるかもしれませんが、そうした情報を吟味し、使いこなして考える力は、自分で本を読み進めていく中で、はじめて培われていくのです。

一冊の本は、あなたたちの全く知らない世界・想像もしなかった人生を、まるごと経験させてくれます。そして、未知なる想像力の世界へ、あなたたちを誘い、あなたたちの眼・触覚を、そして感性・知性を磨いてくれます。図書館を、徹底的に使いこなしてください。

(おおば たけし：文学部教授)

ムーサの神殿：

ムーサ(ミューズ)とは、ギリシャ神話で学問や芸術などあらゆる知的活動を司る9人の女神たちのことです。「ムーサの神殿(ムーセイオン)」は、美術館、博物館、図書館を表しており、ミュージアムの語源となっています。
古代エジプトの首都アレクサンドリアにつくられた総合学術機関「ムーセイオン」は、これに由来しており、その付属図書館が世界最古の図書館といわれています。

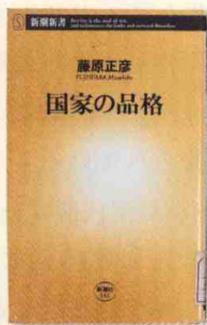
育友文庫ジョイ

図書館で思いがけずジョイフルなひととき

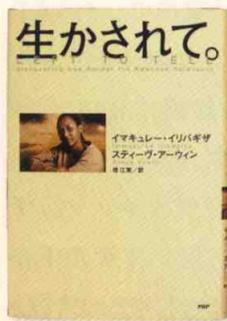
学生・父母の組織「育友会」からの基金で購入している図書を「育友文庫」と呼んでいます。昭和40年以降総数約8万冊が学生の利用に供されています。平成8年4月からは、学習用図書中心の「育友文庫」に、気軽に手にとって読むことのできるベストセラーや、趣味、興味を充実させるのに役立つ図書、あるいは実用に役立つ図書などを加えて購入するようになりました。それらは「育友文庫ジョイ」として、生田分館と神田分館で提供しています。設置以来、「育友文庫ジョイ」は、学生達に大好評です。

並んでいる図書には、料理のレシピ本や旅行のガイドブック、就職関係の本などもあり、目的なく棚を眺めるだけでも新しい発見があるはずです。

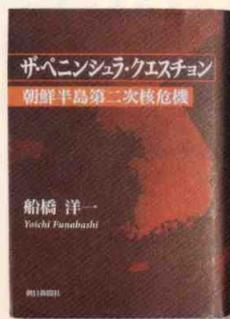
最近は「育友文庫ジョイ」のどんな図書に関心が集まっているのでしょうか？人気のある図書をあげてみます。



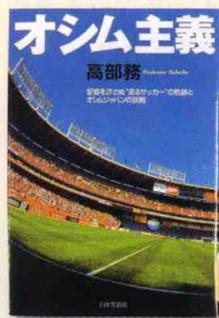
▲『国家の品格』
藤原正彦著 新潮社 2005.11
J / 304 / F68 生田分館 神田分館



▲『生かされて。』
イマキュレー・イリバギザ スティーヴ・アーウィン著 堤江実訳 PHP研究所 2006.10 J / 936 / I39 生田分館



▲『ザ・ペニンシュラ・クエスチョン：朝鮮半島第二次核危機』
船橋洋一著 朝日新聞社 2006.10
J / 319.21 / F88 生田分館



▲『オシム主義：妥協を許さぬ“走るサッカー”の軌跡とオシムジャパンの挑戦』
高部務著 日本文芸社 2006.9
J / 783 / Ta28 生田分館

『東京タワー：オカンとボクと、時々、オトン』『アフターダーク』『ダ・ヴィンチ・コード』『生協の白石さん』『国家の品格』『ザ・ペニンシュラ・クエスチョン：朝鮮半島第二次核危機』『生かされて。』『夜は短し歩けよ乙女』『マリー：世界一おバカな犬が教えてくれたこと』『オシム主義：妥協を許さぬ“走るサッカー”の軌跡とオシムジャパンの挑戦』『おとなのおりがみ』。

いかがですか？読んでみたくなりませんか？

本を読むことは文字から世界を創造する行為。個人の想像力によって、異なる世界が造り出されているのです。同じ本を読んだ友人と、お

互いに感想を交わしてみるのも面白いかもしれませんね。

リクエスト受け付け中！

「こんな本が育友文庫ジョイにあったら読みたい！」というリクエストはカウンターまで。

レオナルド・ダ・ヴィンチの555年

—“万能の人” 知の遺産—

期 間 平成19年4月2日(月) ~ 4月27日(金)
場 所 図書館本館

本間 紀子

レオナルド・ダ・ヴィンチ(1452-1519)といえば、イタリア・ルネサンスを代表する芸術家であり、万能の天才としても広く知られています。画家としてみるならば、彼は実に^{かさく}寡作でした。《モナ・リザ》や《最後の晚餐》のような傑作を生み出してはいるものの、完成させた絵画作品(壁画やタブロー)はとても少ないのです。

その一方で、彼は紙に書かれた覚書やスケッチを大量に残しています。それらは、レオナルドがフランスで没した後、愛弟子のフランチェスコ・メルツィによって相続されました。そして、メルツィが亡くなると分散し、さまざまな経緯を経て、現在はミラノのアンブロジアーナ図書館やパリのフランス学士院図書館、ウィンザーの王室図書館などに所蔵されています。消失したものも多く、現存しているのは、全体の三分の一程度であると考えられていますが、それでもかなりの量で

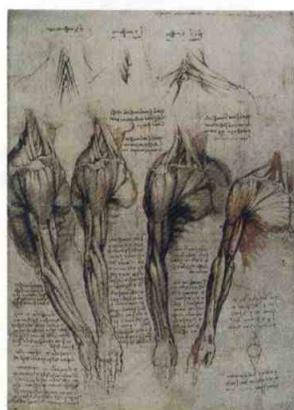
あると言えるでしょう。細かい文字や図がぎっしりと書き込まれた^{しゅこく}手稿(ノート・ブック)は、レオナルド・ダ・ヴィンチという人間について多くの情報を提供してくれています。その点において、手稿は絵画作品に劣らぬ重要性をもっているのです。

手稿に綴られている文章は、反転した文字(鏡文字)で右から左に向かって書かれています(レオナルドは左利きだったので、このような綴り方はそれほど不自然なことではなかったようです)。手紙の下書き、出費、弟子の^{いたずら}悪戯のような日常の出来事、見聞きした珍しい事、人体や自然についての研究の成果、作品の構想など、手稿の内容は実にさまざまです。彼の言葉だけでなく、書物などからの引用も含まれています。

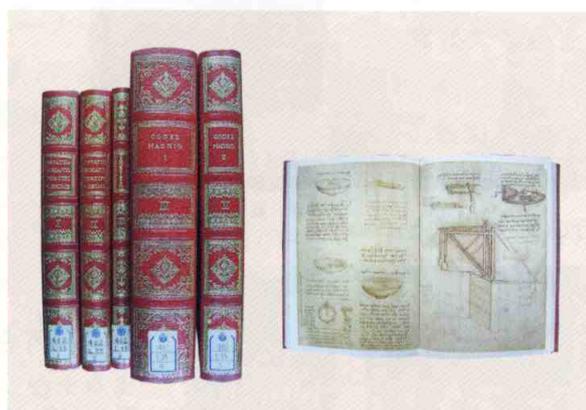
このような手稿を読み解くことに多くの研究者たちが従事してきました。しかし21世紀になっ



「ウィンザー紙葉」のファクシミリ版より
《障書の板をこえて流れる水および濠の中に落下する水の習作とノート》(岩波書店 1985)



「解剖手稿」のファクシミリ版より
《腕、肩、首の筋肉》(岩波書店 1986)



『マドリッド手稿』(岩波書店 1975)

でも、まだまだ研究し尽くされていないという状況にあります。雑多で膨大な量の情報を整理するだけでも大変な作業だからです。前述のように、手稿は元の状態をとどめているわけではありません。メルツィの手を離れた後は散り散りとなり、一部は消失してしまったので、あたかもパーツが半分以上失われたジグソーパズルのような状態になってしまっているのです。

レオナルドの手稿はそれぞれの収蔵機関で大切に保存されているのですが、私たちはそれらをいつでも簡単に見られるわけではありません。紙にインクやチョーク等を使って書かれている手稿や素描はとてもデリケートで、度重なる閲覧や長期の一般公開によって、破損や劣化がおこる恐れがあるのです(一昨年、日本の美術館で公開された「レスター手稿」が、それこそ薄明かりのような照明のもとで展示されていたことをご記憶の方もいらっしゃることでしょう)。だからこそ、オリジナルではなく、ファクシミリ版の手稿がレオナルド研究に貢献してきました。ファクシミリとは複製のことですが、印刷とはいえ、オリジナルをなるべく忠実に再現しようとしています。クオリティの高い複製になると、装丁はもちろん、紙のしみや裏面の文字が透けて見えるところまでリアルに再現しています。

本学図書館には「アトランティコ手稿」、「トリヴルツィオ手稿」、「鳥の飛翔に関する手稿」、「バリ手稿」^(注)(および「アシュバーナム手稿」)、「ウィンザー紙葉」と「解剖手稿」、「フォースター手稿」、「マドリッド手稿」のファクシミリ版が所蔵されています。つまり、「アランデル手稿」と「レスター手稿(ハマール手稿)」以外の現在出版されているファクシミリはほぼ揃っているということになります。

せっかくの充実したコレクションも、利用者の皆さんにその存在が知られないようでは意味がありません。ちょうど今年にレオナルド生誕555

年にあたるということから、手稿のファクシミリを中心とした企画展のプロジェクトが立ち上がりました。この機会に、ぜひ多くの方に手稿のファクシミリを見ていただきたいと思います。館内には三つの会場が設けられる予定ですが、それらは一番奥の第三会場に展示されます。手前にある第二会場では、いわば入門編として、レオナルドの文字に親しむためのコーナーを用意しています。鏡文字を反転させるとどのように読めるのか、手稿の文章を使って解説します。

企画展の副題「“万能の人” 知の遺産」の「遺産」とは、レオナルド自身が遺したもの(手稿や素描を含む)だけを示しているわけではありません。後世の人々によるレオナルド関係の著作もまた、巨匠の「遺産」ととらえることができるのです。レオナルドを扱った図書の数は非常に多く、本学図書館にも件数で数えるなら100件以上の図書が所蔵されています。その中には、学術的な文献もあれば、エッセイ、小説、漫画なども含まれています。第二会場では、それらをあえて分類せずに展示します。

レオナルドという存在は、後世の人々の想像力を大いに刺激し、時には荒唐無稽な仮説を、時にはフィクションを交えた魅力的な物語を生み出しました。このような展示により、彼が後世に与えた影響力が明らかになることでしょう。また、私たちがしばしば史実とフィクションを区別せずに情報を受け入れてしまっていることにも気がつくことでしょう。近年のベストセラー小説によるレオナルド・ブームがやや沈静化したところで、私たちはそろそろ本当のレオナルド・ダ・ヴィンチを知ろうとするべきなのかもしれません。

(注) 「ウィンザー紙葉」のファクシミリの翻訳版である『レオナルド・ダ・ヴィンチ素描集』(岩波書店)は全4輯のうちの第1輯と第2輯のみが出版されています(2007年3月現在)。

(ほんまのりこ：元経済学部兼任講師)

3年生

そろそろ就職活動！業界情報も図書館で調べる



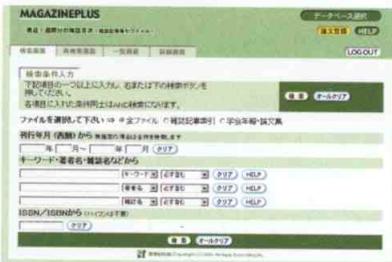
図書館には、『会社四季報』や『日本マーケットシェア事典』、『日経ビジネス』、『週刊ダイヤモンド』など、ビジネス関係の本や雑誌がたくさんあります。その他、社史なども揃えていますので、企業研究にも役立てることができます。



ビジネス関係の雑誌の棚

本気で卒業論文の資料集め。図書館を使い倒す！

4年生



オンライン・データベース「MAGAZINEPLUS」

4年生になって、卒論やゼミ論もよいよ大詰め。

レポートと違って、論文となると沢山の参考資料を集めないといけません。

「でも、自分のテーマにあった本ってそんなになんだよね…」そんな時は、雑誌を活用

しましょう。「CiNii」や「MAGAZINEPLUS」というオンライン・データベースを使えば、雑誌記事や論文が楽々と探せます。

統計データを探したい時や本学にない資料を探している場合は、レファレンス・カウンターで相談しましょう。統計書の探し方を教えてくれたり、他大学の資料の取り寄せ、紹介状の発行など、あなたの資料探しを手伝ってくれます。

図書館を使わなくっちゃ、後悔しますよ。



雑誌のバックナンバーは製本して保存されています。

卒業して社会人になっても専修大学図書館を使おう！



卒業しても、「校友」として図書館を利用することができます。5冊20日間、本を借りることもできます。



気軽に声をかけてください。資料探しをお手伝いします。



レファレンス・カウンターの係員

図書館インフォメーション

<図書館カレンダー>

4 月							5 月							6 月							7 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5						1	2	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

開館時間：無印 本館・生田分館 月～金 9：00～21：00（土曜日は19：00）
 神田分館・分室 月～土 9：00～22：00

臨時開館：○印 本館・神田分館 10：00～17：00（生田分館・神田7号館分室休み）

休館日：■

*開館時間の変更および臨時の開館日・休館日は、その都度ホームページや掲示で案内します。
 *法科大学院分館の開館情報は「専修大学図書館カレンダー（法科大学院分館）」をご覧ください。

臨時開館します。
 7月8日(日)、15日(日)、
 22日(日)

<お知らせ>

■あなたの貸出状況がMy Libraryから確認できます

館内やインターネット経由のOPACメニュー My Libraryから自分の貸出状況が確認できるようになります。5月から専用利用者ID、パスワードを発行しますので、希望者はカウンターまでお申し出ください。

確認手順は、OPACメニューのMy Libraryをクリック、更に「2. あなたの利用状況」をクリックし、ログイン画面に進み、ID・パスワードを入力して貸出状況の一覧や予約した本の一覧を表示します。

(図書館ホームページでも確認方法の案内をします。)

■掘り出しものをゲット!?

図書館では、蔵書と重複した寄贈図書などを希望者に頒布しています。

頒布の日程等は次のとおりです。

対象 学部学生・大学院学生

期間 平成19年5月14日(月)～5月26日(土)

場所 本館 入館ゲート前

時間 月～金 9:30～20:30（土曜日は9:30～18:30）

■神田分館展示

「本を借りてみよう!ミニ図書館ツアー」

期間 4月2日(月)～5月31日(木)

図書館でまず本を借りてみよう。図書館の利用方法についての基本と活用法を解りやすくビジュアルで紹介します。

「図書館ART～神田分館のARTをめぐる冒険～」

期間 6月1日(金)～7月31日(火)

神田分館に飾られているART=絵画や書について解説します。ふだんにげなく見ている絵画が実はたいしたお宝だったという発見がゾクゾク!

■多摩区民へ図書館開放

専修大学図書館(本館・生田分館)は、所蔵する情報資源を有効に活用し、市民の生涯学習・研究活動の支援を目的として、川崎市立多摩図書館と3月に相互協力の覚書を締結しました。このことにより、4月から多摩区民・在勤の方による本学図書館の利用が始まります。

■平成19年度前期 図書館講習会

本館	
生田キャンパス	図書館入門ツアー 4/9(月)～4/27(金) *土曜日を除く 16:20～17:00
	図書館情報検索講習会～個人レッスン編 年間随時受付
	生田分館
生田分館	図書館情報検索講習会“あなたも情報検索の達人になれる!” ＜OPACやデータベースを使ってみよう!!＞ 4/16(月)～4/27(金) *土曜日を除く 5/8(火)・5/10(木)・5/15(火)・5/17(木) 12:20～12:45
	図書館情報検索講習会“あなたも情報検索の達人になれる!” ＜データベースを使いこなそう!!＞ 6月または7月 12:20～13:10 (予定)
	神田分館
神田キャンパス	図書館入門ツアー 4/9(月)～4/27(金) 随時 所要時間 約30分
	図書館情報検索講習会～インストラクター編 6/4(月)～6/8(金) (予定)
	図書館情報検索講習会～個人レッスン編 7/2(月)～7/31(火)
	法科大学院分館
	図書館情報検索講習会～OPAC・図書館資料編 4/3(火)～4/28(土) *日、月曜日を除く
図書館情報検索講習会～法令・判例編 4/5(木) 13:00～17:00 4/12(木) 16:20～18:30	
図書館情報検索講習会～文献検索編 4/19(木) 16:20～18:00	

*詳細については、開催館のカウンターにお問い合わせください。ホームページ、掲示でも案内します。

図書館では、利用者の個人情報をも本人の同意なく第三者に提供する事はありません。

専修大学図書館だより 第61号

発行日：2007年4月1日

編集・発行：専修大学図書館(館長 大庭 健)

専修大学図書館 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1 〒214-8580 Tel.044-911-1274

専修大学図書館ホームページ URL: <http://www.lib.senshu-u.ac.jp/>